

丹波篠山・福の住む里 福住さとねっと

Fukusumi Sato Net



令和5年3月21日

第 159 号

発行：福住地区まちづくり協議会
〒669-2513 丹波篠山市福住 342
TEL&FAX：079-557-0116
メール：fk.machikyo@gmail.com
http://fukusumiweb.tanbasasayama.com/

情報提供を お待ちしております！

福住地区のみなさんから、記事だけでなく、地域のちょっとした出来事や各集落で行われている行事、福住のまちなみや風景、新たにオープンしたお店情報など、情報をお寄せいただけたらうれしいです。

「福住地区のみなさんと一緒に作る広報紙」を目標に、毎号作成しています。

紙面の充実にみなさんのご協力をお願いします。

また、ホームページ「福住宿場町WEB」やフェイスブック「福住宿場町」でもあわせて福住の情報を発信しています。ご覧いただくとともに、小さな出来事でも構いませんので、投稿ください。

お待ちしております！

○情報提供先

FAX：557-0116

メール：fk.machikyo@gmail.com

福の里農業小学校 スタッフ募集！ ～一緒に田んぼや畑であそび・まなびましょう～



福住地区まちづくり協議会が主催する「福の里農業小学校」は、これまで10年間、市内や都市部の子どもたちを対象に川原の住吉神社の境内や近くの農場で実施してきました。

高校生や地域の農家さんを講師に、農業に触れながら食べ物の大切さを学び、地域間・世代間の交流を深める取り組みです。

4月からの開校にむけ、都市部から来られる子どもたちやその家族の方と、水稻や黒大豆などを栽培する農作業と一緒に取り組んでいただける方を募集しています！

参加希望の方や、興味のある方は、福住地区まちづくり協議会 笠井（090-5675-9339）まで気軽にご連絡をお願いします。

たくさんのご参加をお待ちしております！

NPO 法人 SHUKUBA 「米粉の日」

SHUKUBA 加工所 daidocolab.（だいどころらぼ）では、ご好評いただいております製粉機を使った米粉加工を承っております。（1kg から）希望者の方には真空パックにてお渡ししております。

●加工賃：1kg あたり 420 円

●真空パック：1kg あたり 25 円

●申し込み：ご希望の方は加工所営業時間に電話（080-9534-4275）まで

●営業時間：月・水・木曜日の9時～17時

「米粉の日」を毎月第4月曜に定期開催します！

3月は27日（月）、4月は24日（月）開催予定です。

一本杉販売所だより

連日の暖かい初夏のような天気続いていますね！

あちこちの圃場では、トラクターで耕す光景が見られます。

久しぶりの一本杉販売所便りの取材で、ワクワクしながら販売所に行ってみると、ほうれん草・人参・ネギ・ブロッコリーなどが多く入荷しています。これからは楽しみですね！

農家レストラン福住では、今日も美味しそうな手作り弁当やカレー・福住定食などを準備して、みなさんをお待ちしています！

ごゆっくり福住の春をお楽しみください！



「明治期福住の鉄道敷設運動について」

= N P O 法人 S H U K U B A 古文書講座 =

今年度第3回目の講座は、江戸時代の近世文書ではなく、明治期に鉄道敷設を求めた地域の人々の歩みをたどる、丹波篠山市史の編纂で「園篠線関係資料」として収集された史料群(旧多紀町役場所蔵)の文書をテキストとして、松本充弘先生(神戸大学大学院人文学研究科特命助教)に解説をしていただきました。

その内容の要約をお伝えします。

1. 鉄道の敷設運動の歴史経緯の概要です。(京都鉄道・阪鶴鉄道・京姫鉄道を中心に)

・明治20年代(1887~1896):大阪あるいは京都と舞鶴とを鉄道で結ぼうという動きが強まる。

・明治26年(1893):京都鉄道は、京都・園部・綾部・舞鶴を経て宮津に至る鉄道と綾部から分岐して福知山を経て和田山に至る鉄道の願書を提出。これに対し、阪鶴鉄道は大阪・三田・篠山・福知山・綾部・舞鶴に至る鉄道を出願し、さらに福知山・八鹿間を追願し、京都鉄道に対抗。

・明治28年(1895)12月京姫鉄道(京都~篠山~姫路間)が申請される。姫路から篠山を経て園部に至る線と、本梅で分岐して園部に向かわずに亀岡に至る長距離線の敷設構想。(篠山で阪鶴鉄道と、園部・亀岡で京都鉄道と交錯する)

・明治30年(1897)4月30日に敷設許可を得るも、敷設には至らず。
・明治32年(1899)1月に生瀬・三田間、3月に三田・篠山間、5月に篠山・柏原間、7月に柏原・福知山間が開通して、全線の工事が完了。

・明治39年(1906)鉄道国有化法が可決され、山陽鉄道・京都鉄道・阪鶴鉄道が買収される。

2. テキスト史料文書の一部を紹介します。

<史料1> 園篠線関係資料12「鉄道運動記録」

(盟約書) 明治22年5月5日、福住村他十四ヶ村戸長が舞鶴・大阪間鉄道敷設事件二付、各邨有志者会同盟約スルコト

山田嘉右衛門他25名署名捺印

<史料2> 園篠線関係資料12「鉄道運動記録」

拝白 却謹、本日鉄道期成同盟会委員大会開設致シ候ニ付テハ、住吉神社社務所御拝借申度、此段御依頼申上候也 明治25年12月7日 山田嘉右衛門、野々口三右衛門

住吉神社氏子惣代 森田茂一郎、遠山政吉、森田基一、森田亀蔵殿

<史料5> 園篠線関係資料12「鉄道運動記録」

・通第1184号の2

在東京田悌吉士ヨリ左記之通り電報有之 候旨ヲ以テ委員長ナルト多紀郡長ヨリ通 有之候条、御承知相成度、此段及御通知候也 明治27年5月19日 福住村長貴署 鉄道委員 山田嘉右衛門 国里伊十郎殿

「阪鶴鉄道今日鉄道会ニテ再議可決シタ」

明治期の京姫鉄道や阪鶴鉄道の敷設運動に山田嘉右衛門を始め、多数の福住地区の有力者達の熱意で敷設運動があったことを学びました。京姫鉄道は、敷設許可を得るも、敷設実現に至りませんでした。それから、40数年を経た昭和19年3月に篠山口駅~福住駅間の国鉄篠山線が開通しましたが、昭和47年3月に、園部駅へ延長することなく廃線となりました。

明治期の鉄道敷設運動の文書に触れ、その時代を切り開こうとした明治期の人々の熱意を今の私たちがどう受け止めればいいのか考えさせられた時間でもありました。

大会まであと60日!

= 全国伝建協総会・研修会福住地区実行委員会 =

5月22日(月)から24日(水)の3日間で開催される丹波篠山市大会まであと60日。間近に迫った大会に向けた準備が大詰めを迎えています。

去る2月22日(水)に開催された第3回市実行委員会では、開催プログラムの最終案が提示され、大会の詳細について協議。篠山及び福住の両重伝建地区での対応が明確になりました。

特に、大会3日目の5月24日(水)の福住重伝建地区の現地視察研修は、午前8時40分から午前11時10分までの2時間30分間、福住の宿場町エリアを中心に現地視察が行われます。

今日まで福住地区実行委員会では、全国重伝建地区協議会加盟市町村からの行政・住民の視察研修参加者に福住地区の特色や魅力を知り、感じていただくため、休憩所や案内所などの設営やもてなし内容の検討、駐車場の確保、案内板の設置、街道沿いの環境整備のほかガイドコースの設定などの諸準備を進めてきました。さらには、多紀小学校児童及び篠山東雲高校生徒のみなさんにも加わっていただくことを検討しております。



特に、町並みガイドについては、今年になってすでに4回の「実践練習」を行い、今後も大会まで数回の練習を重ねる予定です。特に4月22日(土)には福住地区住民や大学生等のご協力をいただき、本番を想定した「福住まち歩き視察リハーサル」を実施して最終的な仕上げ段階に入る予定です。

また、3月20日(月)に開催しました令和4年度第9回実行委員会では、迫りくる丹波篠山市大会に今までとは違う緊張感が漂う中、各委員が活発な議論を交わし、大会に向けた活動を前進しています。

丹波篠山市大会まであと60日。福住地区のみなさんをはじめ、大会を支えていただく関係機関のみなさん、大会の成功を見守っていただいている多くの方々には、さらなるご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。